

契約の内容

契 約 年 月 日	令和 8 年 9 月 3 0 日
契 約 業 者 名	復建調査設計 (株)
契 約 業 者 の 住 所	広島県広島市東区光町 2 - 1 0 - 1 1
業 務 の 名 称	令和 8 年度長府トンネル改修道路予備設計業務
業 務 場 所	山口県下関市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 級基準点測量 N = 8 点 ・ 4 級基準点測量 N = 5 1 点 ・ 3 級水準測量観測 N = 4 . 9 k m ・ 計画準備 一式 ・ 道路予備修正設計 (A) L = 3 . 3 k m ・ 平面交差点予備設計 N = 6 箇所 ・ 一般構造物予備設計 (擁壁・補強土) N = 1 箇所 ・ 一般構造物予備設計 (法面工) N = 1 箇所 ・ トンネル概略検討 一式 ・ 都市計画事業承認図書作成等 一式
履 行 期 間 (自)	令和 8 年 1 0 月 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 9 年 5 月 3 1 日
契 約 金 額	4 7 , 7 1 8 , 0 0 0 円 (税込み)

契約理由書
(簡易公募型プロポーザル方式)

契約業者名： 復建調査設計(株)

業務の名称： 令和8年度長府トンネル改修道路予備設計業務

契約理由： 本業務は、長府トンネル改修における道路予備修正設計、トンネル概略検討、交差点予備設計等を行う業務である。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定管理技術者の経験及び能力、配置予定照査技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他及び評価テーマに対する技術提案について総合的に評価を行った結果、上記業者と契約することが妥当である。

よって、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、契約するものである。